

大学及び生協における Facebook ページの情報とその訴求効果について

宮重舞子

Email: u1213001@kinjo-u.ac.jp

金城学院大学大学院文学研究科社会学専攻 博士課程前期

◎Key Words SNS, 広報, Facebook ページ

1. はじめに

近年、Facebook などの SNS が日本で流行し始め、個人のみならず、日本の企業が宣伝や集客のために SNS を利用することも多くなってきた。日本の教育機関も SNS を利用して学校紹介や授業内容の紹介などを行い、世間に幅広く情報発信している。金城学院大学^(註1)国際情報学部国際情報学科も2012年夏にFacebook ページを開設し、学部学科紹介やゼミ紹介、オープンキャンパス当日にその日のイベント情報を発信するなど、学部の「今」をリアルタイムに発信している。今回の発表では、(1)学部生のときにオープンキャンパスのスタッフを経験して得たこと(2)金城学院大学国際情報学部の Facebook ページを開設したきっかけ(3)発信内容の考察ならびに、Facebook ページのインサイトの分析を行い、どのような効果が得られたかなどを報告する。

さらに、金城学院大学生協では、2013 年度から SNS を情報発信媒体として積極的に活用していく方針を打ち出したため、こちらの活動についても紹介を行う。

2. 金城学院大学の情報発信

現在、金城学院大学の主な情報発信媒体には、次の3つがある。1つ目は、大学案内パンフレット、2つ目は、公式ホームページ、3つ目は、広告である。上記3つの発信内容は、大学のコンセプトや OG 紹介、就職実績、学部学科紹介など代表的な情報が掲載されている(表 1)。そして、この上記3つ以外に金城学院大学の情報を発信しているのがオープンキャンパスである。

オープンキャンパスでは、各学部学科の特徴やゼミ活動を伝えたり、その学部学科の特徴を体験できるコーナーを企画したりするなど、年5回程度実施してい

る。

このように、金城学院大学の情報を発信する媒体や機会はたくさんあるが、実際のところ大学案内パンフレットや公式ホームページでは伝えるべき情報が多すぎるため、読み手が全ての情報を把握することは難しい。また、大学案内パンフレットや公式ホームページはインタラクティブ性がないため、一方通行の情報発信である。オープンキャンパスも参加した一日だけで金城学院大学や各学部学科について知ることは難しいなど諸課題がある。

私が学部生の頃にオープンキャンパススタッフを担当した際、来場した高校生や保護者から「どのような講義がありますか?」「下宿をしている友人はいますか?」などパンフレットやホームページでは詳細に伝えきれないことを多々聞かれた。その他、「一日では周りきれないほどの模擬講義や体験コーナー、学部学科紹介があつてどこに行くか困ってしまう。どのような企画があるのかオープンキャンパスの情報をもっと事前に知りたい」などの意見を得て、情報発信不足を認識した。

これらのことを受け、現在の情報発信媒体以外に、即効性があり、インタラクティブ性の高い情報発信媒体はないかと考え、今回は Facebook を中心とした情報発信に着目した^(註2)。

3. 大学による SNS を利用した情報発信

3.1 米国の大学による SNS を利用した情報発信

DISCO GLOBAL INSIGHT のレポート^{(註3)(1)}によると、米国のほぼ全ての大学が Facebook などの SNS を利用しており、卒業生や入学志望者との関係構築、ブランドイメージの向上を目的に利用していることが明らかに

表 1 金城学院大学の主な情報発信媒体

発信媒体	特徴	ターゲット
大学案内パンフレット	金城学院大学のコンセプトや OG 紹介、学部学科紹介、在学生紹介、就職実績など代表的な情報を記載	高校生 (保護者)
公式ホームページ	金城学院大学の基本情報、学部学科紹介などを記載	高校生 (保護者)
広告	オープンキャンパスの開催や金城学院大学の広告	高校生 (保護者)

なった²⁾。また、本研究では、大学が SNS を活用する際の方法として、ジャーナリズムを研究する Lavrusik 氏³⁾の「大学がソーシャルメディアを利用して情報をシェアする 10 のポイント」を取り上げ紹介する。

本論では、SNS の活用方法を明確にするため、表 2 のように、目的別にグループを分け、整理し直した。

表 2 大学がソーシャルメディアを利用して情報をシェアする 10 のポイント

グループ	内容
(1) 情報発信	①情報を収集して共有する ②学生や教職員の活動を紹介する ③イベント情報等を提供するためのプラットフォームとして利用する ④宣伝するのではなくプロデュースする ⑤教員の活動にスポットライトを充てる
(2) 発信内容	⑥人と人を繋げる ⑦学生も情報発信に参加する
(3) 活用方法	⑧緊急時の連絡手段として利用する ⑨Facebook をオフィスアワーで活用する ⑩モバイル端末からも繋がりを得られる

3.2 日本の大学による SNS を利用した情報発信

日本の大学でも近年、SNS を利用した情報発信が盛んになっている。facenavi の「Facebook 大学別ファンランキング」⁴⁾によると関西学院大学が 25,566 人の「いいね！」数を獲得し、2 位の名古屋商科大学の約 2 倍の「いいね！」数を獲得している。

関西学院大学⁵⁾は 2010 年 10 月 12 日に Facebook ページを開設した。関西学院大学は、You Tube も活用しており、「創立 125 周年記念ムービー」は再生回数を 5 万回越えている。関西学院大学の Facebook ページ発信内容は、「キャンパス風景」と題してキャンパス内の池に住むカルガモの親子の様子を伝えたり、「K.G.ムービー」と題して教員のインタビュー動画を掲載したり、「K.G.ニュース」と題して講演会の様子などを紹介している。関西学院大学の投稿記事を Lavrusik 氏の 10 のポイントに当てはめると、表 3 のようになり、表 2 の(1)情報発信の①～⑤が網羅されていることが分かる。

2 位の名古屋商科大学⁶⁾は、2011 年 2 月 4 日に Facebook ページを開設、「NUCB Students」と題して学生生活を紹介したり、「NUCB 海外インターンシップ」と題して海外でのインターンシップの模様を紹介したりしている。名古屋商科大学の投稿記事を Lavrusik 氏の 10 のポイントに当てはめると、表 4 のようになり、表 2 の(1)情報発信の①～⑤が網羅されていることが分かる。

表 3 Lavrusik の 10 のポイントとの対応表
(関西学院大学)

タイトル	内容	Lavrusik	記事日付
キャンパス風景	キャンパス内の池に住むカルガモの親子の様子を伝えている。	(1)情報発信 ①、④	2013.06.14 など
K.G.ムービー	教員のインタビュー動画を掲載している。	(1)情報発信 ①、②、⑤	2013.06.05 など
K.G.ニュース	講演会の様子などを紹介している。	(1)情報発信 ①、③	2013.05.29 など

表 4 Lavrusik の 10 のポイントとの対応表
(名古屋商科大学)

タイトル	内容	Lavrusik	記事日付
NUCB Students	学生生活などを紹介している。	(1)情報発信 ①、②、④	2013.05.28 など
NUCB 海外インターンシップ	海外でのインターンシップの模様を紹介している。	(1)情報発信 ①、②、④	2013.05.24 など
NUCB Movie	教員のインタビュー動画を掲載している。	(1)情報発信 ①、②、⑤	2013.06.05 など
NUCB オープンキャンパス	オープンキャンパスの情報を紹介している。	(1) 情報発信 ①、③、④	2013.06.06 など

本学国際情報学部においても、Lavrusik の 10 のポイントや日本の大学による SNS を利用した情報発信を参考に 2012 年 5 月 Facebook ページを開設した。

4. 金城学院大学国際情報学部国際情報学科 Facebook ページ

4.1 本学国際情報学部 Facebook ページ発信内容

本学国際情報学部の Facebook ページは、2012 年 5 月 29 日に開設した。筆者は、本学国際情報学部の Facebook ページの記事投稿を行っており、2 章で述べた通り、大学案内パンフレットや公式ホームページなどでは伝えることのできない情報を中心にして発信している。

例えば、「Labo NEWS」と題したゼミ活動を紹介する記事では、ゼミで行った映画撮影などの模様を伝えたり、「Student Activities」と題した本学部の学生の活動を紹介する記事では、本学生協学生委員会で活動す

る学生の紹介を行ったりしている。その他、オープンキャンパスの当日やキャンパス風景などを紹介したりしている。本学国際情報学部の投稿記事を Lavrusik 氏の 10 のポイントに当てはめると、表 5 のようになり、表 2 の(1)情報発信のポイントを意識した内容で発信している。そして、本学国際情報学部の Facebook ページは、学生が記事の投稿を行っていることから表 2 の「(2)発信内容 ⑦学生も情報発信に参加する」も取り入れている。

表 5 Lavrusik の 10 のポイントとの対応 (金城学院大学国際情報学部)

タイトル	内容	Lavrusik	記事日付
Labo NEWS	ゼミ活動を紹介している。	(1)情報発信 ①、④	2013.04.17 など
Student Activities	本学学生の活動紹介などを行っている。	(1)情報発信 ①、②、④	2013.06.07 など
オープンキャンパス情報 (オープンキャンパス当日の紹介)	オープンキャンパスの告知やイベント内容、当日の風景を紹介している。	(1)情報発信 ①、③、④	2012.08.24 など
キャンパス風景	キャンパス内の風景を紹介している。	(1)情報発信 ①、④	2013.05.14 など

前述の通り、筆者は、記事投稿を行っており、Facebook ページに掲載する際に最も工夫していることは、「写真を掲載する」ことである。理由は、文章だけでは伝えきれない部分があると考えからである。たとえば、学生が楽しんでゼミ活動を行う姿や真剣な眼差しで講義を受ける姿などである。実際、学生の学ぶ姿や楽しむ姿を掲載すると閲覧数がとても高くなり、読み手が学生の学ぶ姿などを知りたいと考えていることが分かる。もちろん、掲載する際は、学生に掲載許可を取っている。その他、普段は立ち入ることのできない場所から撮影したキャンパス風景や真夏の青空と木々の緑が綺麗なキャンパス風景の写真を掲載した際も好評であった。

4.2 本学国際情報学部 Facebook ページのインサイトの考察

2013 年 6 月現在、金城学院大学国際情報学部国際情報学科の Facebook ページのインサイトは以下のような状況である。「いいね!」数は 102 で、インサイトを見ると 18 歳から 24 歳までの女性が 68% と最も高い割合を占めている (図 1)。各掲載記事に着目すると「キャンパス風景」などキャンパスの景色を掲載するよりも「Labo NEWS」や「Student Activities」などゼミ活動や学生紹介などを掲載すると閲覧数がかなり高くなる

閲覧数が高くなる理由として考えられることは、大学を受験する高校生や保護者が実際の学生の生活を知りたいと思っていたり、在学生も友人や先輩、後輩がどのようなゼミ活動、学生生活を送っているのか、在籍する学部がどのような活動を行っているのか、情報を知りたいと思っているのではないかと考えている。また、これらの記事を学生自信が書いていることも閲覧数が高い理由ではないかと考えている。

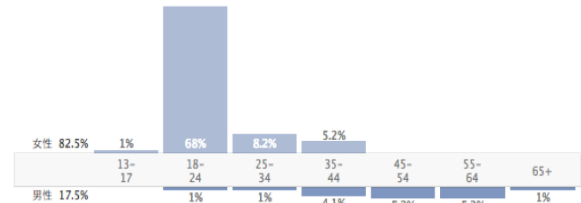


図 1 金城学院大学国際情報学部国際情報学科 Facebook ページ いいね! 数の性別・年齢別データ

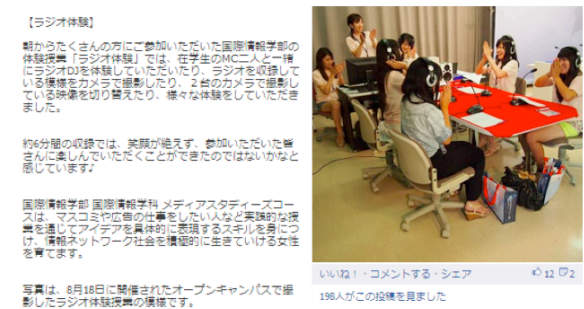


図 2 金城学院大学国際情報学部国際情報学科 Facebook ページ 投稿記事の閲覧数

5. 金城学院大学生協学生委員会

5.1 金城学院大学生協学生委員会の構成

現在、金城学院大学生協学生委員会は、表 6 に述べるように 2 つの目的から、「金城学院大学生協学生委員会 Lillium(以下、「Lillium」と表記する)」と「金城学院大学生協の新店舗を考える学生委員会 creatio-クレアチオ(以下、「creatio」と表記する)」の 2 種類のグループが活動を行っている。

Lillium は、本学生協の商品陳列を考えたり、販売する商品の選定をしたり、POP 作りなどを行っているグループである。creatio は、2014 年度完成予定の本学新校舎に移転する本学生協新店舗の構想に携わっており、他大学生協の店舗分析や本学の現在の店舗の改善点などを分析しているグループである。

Lillium と creatio は、活動内容や発信したい情報が異なるため、グループが別々に Facebook ページを開設して情報発信を行っている。今回は、この 2 種類の Facebook ページを管理している二人の学生にインタビューを行ったので紹介する。

表 6 本学生協学生委員の活動内容

	活動内容	情報発信対象者	情報発信内容
Lillium	本学生協で販売する商品の選定をしたり、選定した商品の陳列を考えたり、POP 作りなどを行っている。	組合員 (在学生、教員、職員など 5728 人)	Lillium の活動内容や金城学院大学生協のおすすめ商品、グッズの紹介をしている。
creatio	本学生協新店舗の構想に携わっており、他大学生協の店舗分析や本学の現在の店舗の改善点などを分析している。	全国の大学生協学生委員と職員	Creatio の活動内容や新店舗の工事の様子、新店舗を作っていく過程の報告をしている。

5.2 本学生協の 2 種類の Facebook ページ

Lillium は、2013 年 3 月 6 日に Facebook ページを開設した⁷⁾。開設した目的は、「私が、大学に入学をした頃、生協の営業時間などが分からず、閉店しているときに生協へ行くことが多かった。だから、金城学院大学生協組合員が携帯電話やスマートフォンを利用して今よりも手軽に金城学院大学生協からの情報を受け取って欲しいと思った。そして、Lillium の活動があまり知られていないことも分かり、情報発信不足を感じていたから」と、Lillium Facebook ページ管理者の田代恵理氏（本学国際情報学部 2 年）は言う。Lillium Facebook ページ開設後は、6 名の Lillium のメンバーが担当者となり、情報発信を行っている。発信内容は、Lillium の活動内容や本学生協の営業時間、おすすめ商品、本学生協が主催するイベントなどである。Facebook ページに掲載する内容について田代氏は、「読み手になる組合員は学生の割合が圧倒的に多いため、テスト期間中にはおすすめのチョコ商品を紹介するなど、学生が喜ぶ内容にするよう工夫を行っている」と、語った。

creatio は、2013 年 3 月 26 日に Facebook ページを開設した⁸⁾。開設した目的は、「creatio は、金城学院大学生協新店舗を作るための委員会で、活動期間は 1 年間です。そのため、creatio が活動をした記録を残さなかった。そして、creatio 活動記録を Facebook ページ上に残すことによって、全国の大学生協学生委員や職員が新店舗を作る際に参考にしてもらいたいから」と、creatio Facebook ページ管理者の藤井千明氏（本学大学院 2 年）は言う。現在、creatio の Facebook ページ担当者は、インタビューを行った藤井氏一人だけであるが、これから担当者の人数を増やし、掲載する情報のテーマごとに担当者を決めて発信したいとも語っていた。発信内容は、creatio の活動内容や新店舗の工事の様子を伝えている(図 4)。

5.3 Lillium Facebook ページと creatio Facebook ページの今後

本学生協学生委員会が情報発信している 2 種類の Facebook ページは、開設からあまり月日が経っておらず、「Lillium」は 27 いいね!、「creatio」は 15 いいね!とまだまだこれから発展して行く段階である。今後は本学生協の店舗内に Facebook ページ開設を知らせるポスターを貼ったり、7 月に本学生協で行われる七夕抽選

会などで Facebook ページ開設を告知して認知度を上げる予定である。そして、他大学生協学生委員や職員には東海地域にある大学生協全体を繋げる「東海ブロックニュース」を活用して宣伝してく予定である。

6. おわりに

今回は、筆者が Facebook ページの運営に関わっている本学国際情報学部の Facebook ページについての報告と本学生協学生委員会の 2 種類の Facebook ページについて紹介を行った。

本学国際情報学部の Facebook ページは、学生がゼミ活動を行う姿などを写真で掲載し、学生目線で投稿するよう心がけている。しかし、閲覧数が 500 人以上を記録した記事もあるが、いいね! 数が 102 いいね! となっている。今後は、いいね! 数を閲覧数と同様にできるような課題に取り組みたいと考える。これに加えて、「キャンパス風景」などの記事よりも「Labo NEWS」や「Student Activities」などの記事のほうが閲覧数が高くなる理由も分析したいと考える。

注釈

(注 1)金城学院大学は、名古屋市守山区にある私立の女子大である。学部は、文学部、生活環境学部、国際情報学部、人間科学部、薬学部からなり、学生数は約 5,500 人である。

(注 2)安達 (2012) が Facebook は機能拡張性やインフラの点から、大学レベルで最も利用の可能性が高い SNS と言っている。

(注 3)DISCO GLOBAL INSIGHT は、海外 (主にアメリカ) の教育機関の広報・マーケティング活動等の動向を紹介する機関である。

参考文献

- (1) DISCO GLOBAL INSIGHT ～海外教育機関の最新事例レポート vol.1, http://www.disc.co.jp/uploads/2012/01/DGI_2012jan.pdf (検索日: 2013.06.13)
- (2) 安達寿一, 加藤亮介, 松永修一: “facebook を活かした教育活動の可能性と課題”, pp290-291, 日本教育情報学会第 28 回年会 (2012) .
- (3) 10 Ways Universities Share Information Using Social Media, <http://mashable.com/2009/07/15/social-media-public-affairs/> (検索日: 2013.06.03)
- (4) Facenavi, Facebook 大学別ファン数ランキング, <http://facebook.boj.jp/facebook-university-ranking> (検索日: 2013.06.13)
- (5) 関西学院大学, 関西学院大学 Facebook ページ, <https://www.facebook.com/KwanseiGakuinUniversity> (検索日: 2013.06.13)
- (6) 名古屋商科大学, 名古屋商科大学 Facebook ページ, <https://www.facebook.com/NUCB.JP> (検索日: 2013.06.13)
- (7) 金城学院大学生協学生委員会 Lillium, <https://www.facebook.com/pages/金城学院大学生協学生委員会-Lillium/13403586106947> (検索日: 2013.06.05)
- (8) 金城学院大学生協の新店舗を考える学生委員会 creatio - クレアチオ, <https://www.facebook.com/pages/金城学院大学生協の新店舗を考える学生委員会-creatio-クリアチオ/125678177617837> (検索日: 2013.06.05)